

## ◆平成28年度事業予定

## ■(継続)個別案件支援: BOP/ボリュームゾーン・ビジネス支援サービス

- ▶ 現地コーディネーターを活用した個別案件支援
- ✓ 途上国の低～中所得者層を対象とした製品・サービスで新たに市場参入を検討している日本企業に対し、現地事情に精通する「BOP/ボリュームゾーン・ビジネスコーディネーター」を活用し、現地情報の収集やビジネスアイデアの検証からビジネスの具体化に向けたパートナーの発掘まで一貫して支援。

## 【(ご参考)2015年度 コーディネーター配置国】

インド、バングラデシュ、パキスタン、ウズベキスタン、カザフスタン  
ミャンマー(2015年度新規配置)、インドネシア(スポット対応)  
ケニア、エチオピア、タンザニア、ペルー

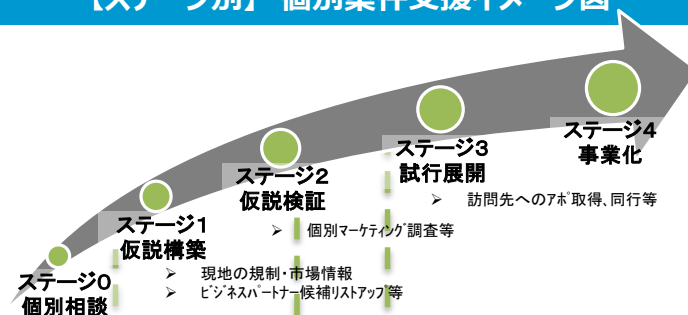
## ■(継続)販路開拓支援

- ▶ 個別コンサルティング
- ✓ 現地でビジネスを展開する上での個別相談会
- ▶ 商談会/試験販売事業
- ✓ 現地流通網(近代および伝統市場双方/地方都市・農村部特化)を持つ流通関係者との商談を行い、現地ニーズ、価格等を確認した上で、現地での試験販売の合意を目指す。
- ▶ 個別モニタリング調査
- ✓ 現地消費者を対象とした受容性調査を実施

■(継続)アフリカビジネス支援サービス:  
アフリカビジネス実証事業

アフリカ諸国における拠点設立を目指した継続的なビジネスを検討する日本企業から事業企画を募集し、採択された案件について官民連携で実証を行う。企業の現地出張などを通じ、アフリカでの事業・拠点立ち上げに関する課題抽出や対策構築などの「実証活動」を実施予定。

## 【ステージ別】個別案件支援イメージ図



## 【ステージ別】販路開拓支援イメージ図



## アフリカビジネス実証事業 支援イメージ図

